

## 第265回 益田掃除に学ぶ会 お掃除通信

開催場所 安田小学校 校長 中島 啓治

参加者数 11名 教頭 杉原 貴宏

<b>1、代表世話人挨拶 山崎純</b>
今日は天候も穏やかで、そろそろ桜の花も咲きそうな
感じになってきました。掃除もやり易い時期になりました
春休みなので、明日は子供さんは来られませんが、いつも
話しておりますように子供さんにきれいになったことを
気づいて頂き、喜んでもらえるように今日も綺麗にしましょう
<b>2、体験感想発表</b>
<b>・中島 明洋さん(中西中学校3年生)</b>
今日で中学校最後の掃除に参加です。今日は小便器を
担当しましたが、パッと見は綺麗でしたが、しかし奥の方は
汚れていて、その汚れが完全に取れなくて心残りでした。
高校に入学しても出来る限り参加して続けたいと思って
います。高校でボランティアグループに入って活動したいと
思っていますが、出来れば仲間を誘って参加したいと思います
<b>・中島 恵治さん(安田小学校校長)</b>
今日は皆さんありがとうございました。多分6~7年前に
吉田小学校でちょうど今の時期3月に参加させて頂き
卒業生を送り出し、新入生を迎えようとする時期でした。
今日は自分としては見える成果が欲しいと思っており
ましたが、隣で中島君が黙々とやっている姿に反省
させられました。普段の仕事でも色々なことを黙々と
やっていった結果が、こんな形になったというように
しなければいけないと思い反省を学びました
<b>・岡本 昇太さん(浜田市・キヌヤ)</b>
今日は大便器を担当しましたが、水垢もなく少し壁に
汚れはありました。中部さんから小便器の応援依頼があって
やりましたが薄い尿石が取れなくて苦勞をしました

<b>2、体験感想発表</b>
<b>・中部 尚樹さん(浜田市・キヌヤ)</b>
今日は小便器を2つ担当しましたが、外見は綺麗に見えていますが
触ってざらざらする薄い尿石が取れなくて、岡本君にも応援して
頂いたのですが取れなくて、クエン酸の力を借りた方がよかったかなと
思っ少し心残りの思いです
<b>・山崎 純さん(益田市・キヌヤ)</b>
今日は少ない人数で男女の両方をやるのは少しきついかなどは思い
ましたが、みなさんのお蔭で無事終わることができて喜んでおります
尿漉しは綺麗できっと最近買い換えたのではと思いました。逆に
手洗い場の流しが相当汚れていて大変でした
<b>・松崎 純次さん(益田市・キヌヤ)</b>
こちら安田小学校は我が家全員の母校です。両親、そして子供達も
全てこの学校を卒業しておりますので、今日はいつになく力を入れて
頑張りました。窓ガラスは途中から日が照り始め透かして見えるので
きれいになっているけど汚れているように見えただけだと思います
ここに来る途中花粉症で目がかゆかったのですが、掃除を始めると
全然症状がなくなって、学校は花粉に汚染されていないんだと思います
<b>・森 宣雄さん(キューサイファーム島根)</b>
今日は大便器を担当しました。意外ときれいに感じましたが、照明が
暗いので汚れがしっかりと観えないこともありました。先日テレビを
観ていますと、俳優の高橋一生さんが素手でトイレを掃除すると
話をされていて、おばあちゃんから羨されたと話されていました
<b>&lt;次回からのご案内&gt;</b>
・266回 4月21日 西益田小学校 ・267回 5月19日 益田小学校
・268回 6月23日 鎌手小学校 ・269回 7月28日 横田中学校
・270回 8月25日 益田東高校

<b>4、鎌山秀三郎相談役 一日一話より抜粋</b>
<b>枠を使い尽くさない</b>
与えられた枠は、使い尽くさないように気を付けています。
例えば、約束の時間十分前に行く。借りたお金は約束日前に返す。頂いた面談時間五分前に要件を
すませ、退席する。一千万円の借入枠が有ったら、八百万にとどめる。
いつもこのようなことを心掛けていますと、ますます自分に与えられる枠が広がってくるようになります。
<b>立場の弱い人</b>
工作上、軽視されがちな立場の弱い人に対して、傲慢な態度をとる社員がいたら、私はこっぴどく叱ります
私もこれまで散々、他人から屈辱的な目に遭わされてきました。それだけに仕入先、郵便配達人、出前の
配達人等、会社に入出入りされる人に接すると、昔の自分とダブって目に映ります。
社員がもし、傲慢な態度で接するようなことが有ったら、私は許しません。
<b>5、森信三先生の教え 一語千鈞より</b>
<b>只管あいさつ</b>
・人間のしまりは、まず飲食の慎みから…。次には無駄遣いをしないこと。そして最後が異性への慎み
・性欲の萎えた人間に偉大な仕事はできない。それとともに、みだりに性欲を漏らす者にも大きな仕事はできぬ。
・節約はものを大切にするという以上に、わが心を引き締める為に有力だと分かって人間初めて本物になる
・性に対しては、たとえ人から尋ねられても答える義務はない。何となれば、聞く方が非礼であるのみならず、
「性」に対する冒瀆だからである
・高すぎない目標を決めて必ず実行する。ここに「必ず」とは、唯の一度も例外を作らぬ…
という心構えを言うのである。
<b>6・平澤 興先生語録より</b>
<b>生きよう今日も喜んで</b>
・自分を拜むことが出来なければ、ほんとうに人を拜むことは出来ない。自分を拜むということは
自惚れとは違いまた自信とも違う
・自分を拜む、その自分は無数の可能性をもっており、素晴らしい創造力、かけがえのない霊性(心)を
もっておる。このように尊い自分である。
・自らを拜むことは感謝報恩の前提である。